

高付加価値ジェネリック医薬品の研究開発メーカー

高田製薬株式会社

長寿の
秘訣

自社生産と開発を貫いたことによる高い製剤技術
患者さんや医療従事者の声を反映した製品開発力

「御社の商標をウチに売ってくれないか」。高田製薬株式会社売っていた活力を生む保健薬に対し、大手飲料メーカーからこんな申し出が舞い込んだ。破格の条件提示を前に、高田製薬の当時の社長である高田伊之助氏はこう答えた。「無償で使ってもらって結構。ただし、その製品の製造を当社でやらせていただきたい」。1980年、高田製薬は株式会社ヤクルト本社と製造委託契約を取り交わし、長くヒットを続けているヤクルト「タフマン」の製造を一手に引き受けることになった。

1895年、東京都新宿区で家庭薬の製造販売で創業。戦後は生薬から手作り中心の医薬品メーカーとして復興し1964年に工場を埼玉県に移転、さらに77年に現在の大宮工場（さいたま市西区）に移転した。GMP（医薬品の製造管理及び品質管理の基準）適合工場として、同社発展の礎を築いた。現在同社を



1945年頃の向島工場（現墨田区向島）



代表取締役社長
高田 浩樹氏

率いる6代目の高田浩樹社長は、「当時は営業力が弱く自社で作ったものが売れなかった。GMP適合工場の稼働を機に新薬メーカーへの販売委託を拡大し、より良い製品を提供するために技術指導を受けながら、様々な製剤技術を磨いていった」と話す。

◎先発品より良いものを

目先の利益に目を奪われなかった伊之助氏の逆提案による「タフマン」の受託生産は、自社開発と生産にこだわる同社の姿勢を確かなものにした。それを端的に示すのが、その後に取り組んだ新薬への挑戦。なかなか思うような結果は出なかったものの、2007年にジェネリック医薬品のシェアを30%以上にする国の方針が示されると、高田製薬は同医薬品の開発に傾注。「新薬メーカーに販売してもらうために、先発品にはない剤型や注射



医薬品（固形剤、注射剤、外用剤）

剤など差別化された商品を開発してきた」ことも奏功し、07年以降は独創的なジェネリック医薬品メーカーとして成長を遂げてきた。先発品と同じモノを安く作るのではない。先発品より良いものを作る。例えば、液状のシロップ剤を粉末状に変え長期処方や持ち運びを可能にしたドライシロップ剤の開発。苦みや不快な味を感じさせないために、口腔内では溶けずに胃内で溶けるようなコーティングを行い、子どもにも抵抗なく飲んでもらえるように配慮した薬の開発。また、医療従事者の声を反映して予め希釈した点滴注射用キット製剤の開発は、緊急時の過誤を防ぎスムーズな対応を可能にした。このような製品開発力が高く評価されている。

小児用の比率が半数近くを占める製品構成にも、同社のぶれない経営スタンスが読み取れる。子どもの医療費助成制度が普及するなか、小児用の薬で安さは訴求ポイントにならない。収益を追求するのであれば小児用の開発は得策とはいえないはずだが、高田社長は「規模の拡大を迫るのではなく、患者さんや医療従事者の要望に応えられる高付加価値の商品を提供していくことが当社の使命」ときっぱり。今後も飲みやすい小児用ジェネリック医薬品の開発を続けていく方針だ。

◎さらなる革新と成長

ここ数年、強化しているのが海外市場開拓

経営理念

私たちは研究開発型企業として、常に技術の向上を図り、独創的な製品を開発し、高品質の製品を適正に供給することにより、人々の健康に貢献し、社会的信用を確保するとともに、会社の発展と社員の幸福および協力者の共栄を求めて事業を進めて参ります。



北埼玉工場2号棟（2022年10月 竣工予定）

である。すでにベトナム、アルゼンチンへ注射剤の輸出を始めており、今後は日本の医薬品質を求めている中国・アジアを中心とする現地製薬会社をパートナーに海外事業にも本腰を入れる。安定供給に向けた布石も打つ。2022年10月に北埼玉工場（埼玉県加須市）に新工場棟を竣工させ、抗がん剤をはじめとする高品質医薬品の生産体制を強化し、サプライチェーンの維持発展に貢献していく予定。

2018年には独創性、革新性に優れた技術を持つ「さいたま市リーディングエッジ企業」に認証、2021年8月には女性活躍推進企業として国の「えるぼし」認定で最高位の3つ星を取得するなど、革新と成長を続けている。「今後は医薬品にこだわらず、人々の健康を支える企業として、様々なサービスに挑戦していきたい」と話す。創業127年の老舗製薬メーカーは、さらなる革新を遂げようとしている。

会社概要

創 業：1895（明治28）年2月
設 立：1928（昭和3）年11月
所 在 地：埼玉県さいたま市南区沼影1丁目11-1
資 本 金：10億8,884万円
従業員数：796名（2021年9月末現在）
事業内容：医薬品の製造・販売、
清涼飲料水・健康食品の製造

